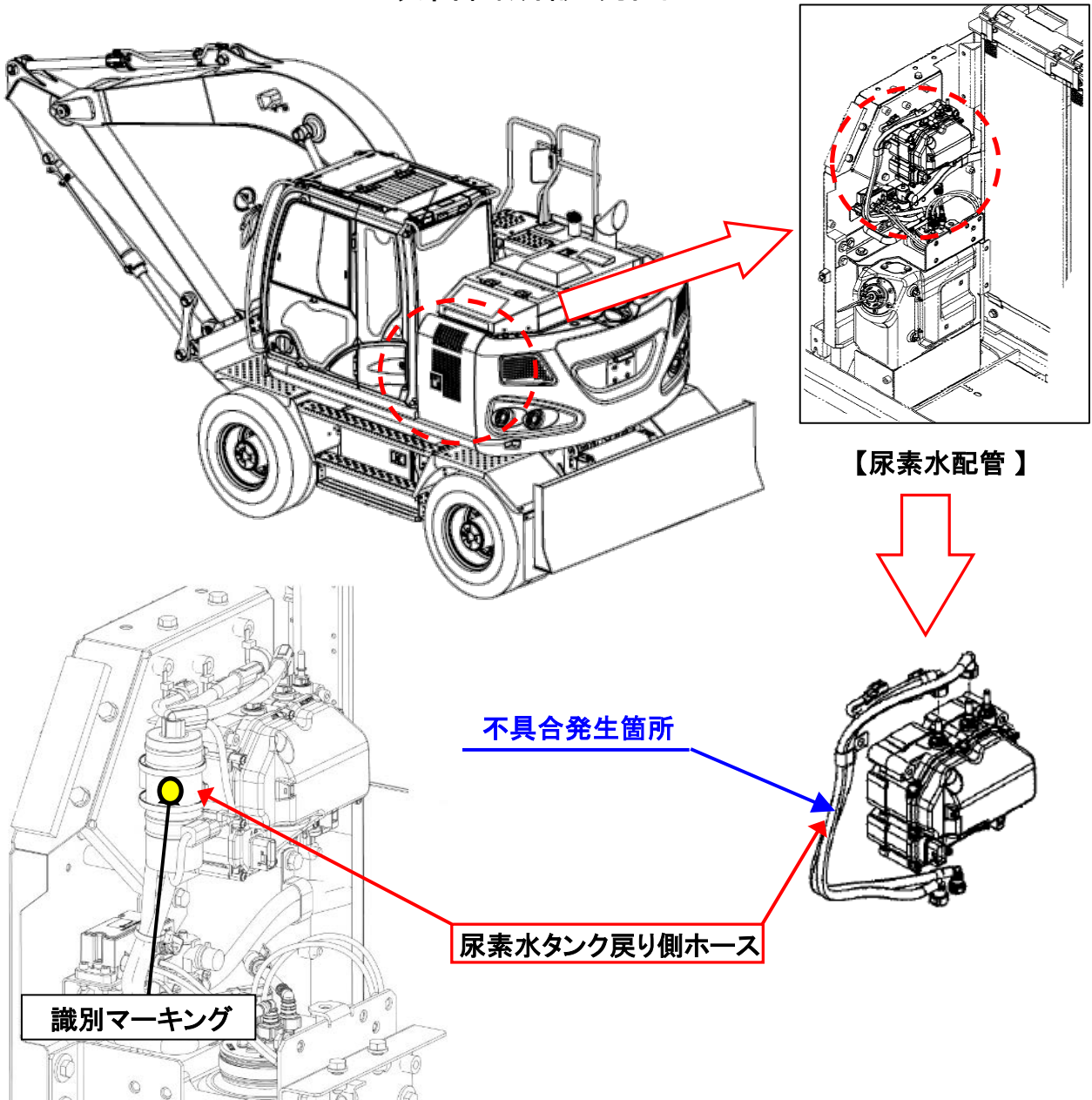


改善箇所説明図



注: は修正箇所を示す。

不具合発生箇所の構造、装置又は性能の状況及びその原因

ショベル・ローダの排気ガス後処理装置(尿素SCRシステム)において、開発時の評価が不十分なため、尿素水ポンプで加圧された尿素水の一部が戻り側ホースを通過して尿素水タンクに戻る際に、タンク内に発生した微細な泡が尿素水品質センサに付着し、尿素水濃度を検出できなくなり警告灯を点灯することがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、フェールセーフ制御となり、原動機の出力が低下するおそれがある。

改善措置の内容

全車両、排気ガス後処理装置(尿素SCRシステム)の尿素水戻り側ホースに、微細泡集積用フィルタを搭載するとともに、取扱説明書に定期交換部品である旨を追記する。

識別: 尿素水戻り側ホースに白色ペイントにてマーキングを行う。